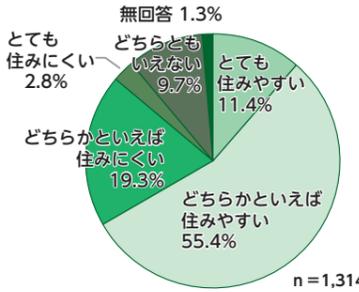


5. 町民意識調査結果より

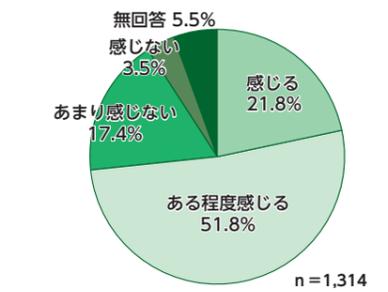
調査概要

調査期間	令和2年7月28日～8月14日
調査対象	町内在住の18～79歳の男女
標本数	2,455人
抽出方法	住民基本台帳から地区別での無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収調査
有効回収数	1,314件 (有効回収率53.5%)

奥出雲町の住みやすさ 1つだけ選択



奥出雲町への愛着や誇り 1つだけ選択

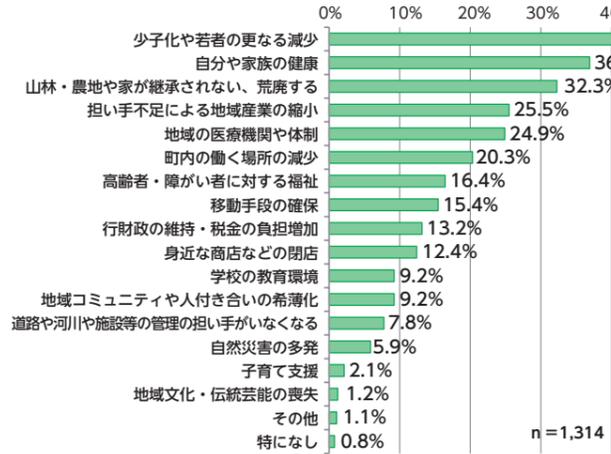


ご協力いただいた皆さま、
ありがとうございました

「住みやすい」と感じている方が約7割を占めている。
〔とても住みやすい〕〔どちらかといえば住みやすい〕の合計

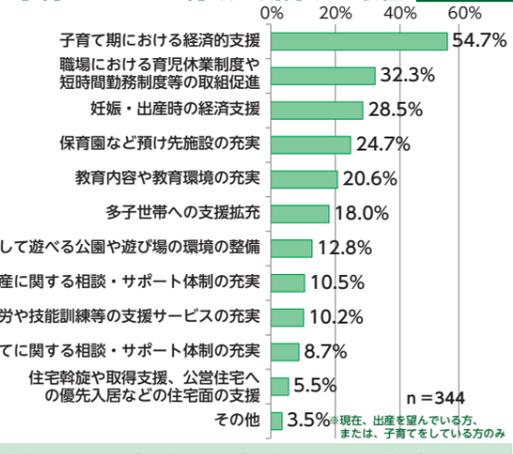
奥出雲町に「愛着や誇りを感じている」方が約7割を占めている。
〔感じる〕〔ある程度感じる〕の合計

10年後の奥出雲町での生活に対する心配ごと 3つまで選択



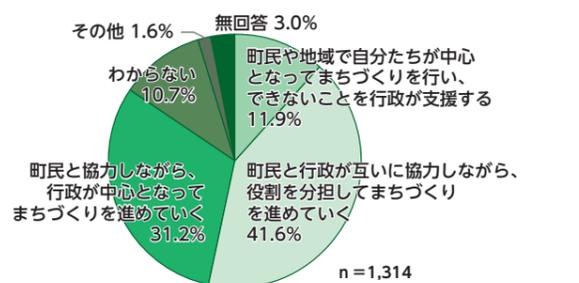
「少子高齢化」「自分や家族の健康」が心配されている。

子育てにおいて行政に期待する取組 3つまで選択



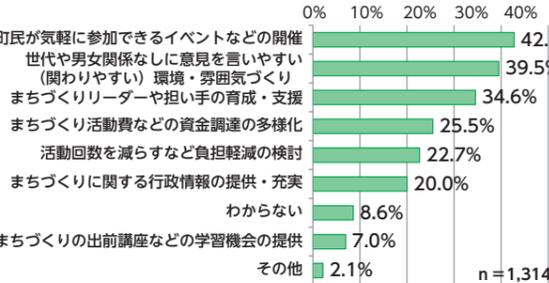
出産・子育てについて、「経済的支援」「子育てしやすい環境づくり」(職場の支援制度の促進、預け先施設の充実)の取組が行政に期待されている。

まちづくりにおける町民と行政の役割分担 1つだけ選択



互いに協力しながら「役割を分担して」進めていくが最も高く、次いで、互いに協力しながら「行政が中心になって」進めていく。

まちづくりに参加しやすい仕組みづくり 3つまで選択



「気軽に参加できるイベントの開催」「意見を言やすい環境・雰囲気づくり」「リーダーや担い手の育成・支援」が高い。

1. 総合計画・総合戦略とは

総合計画は、町の目指すべき姿とその実現のために取り組むべきことを定める、まちづくりの総合的な指針であり、町が定める各種の計画における最上位の計画です。
町では、「奥出雲町総合計画」(平成23年度～令和2年度)を平成22年度に策定し、「心豊かで潤いと活力ある奥出雲」を目指し、各施策に取り組んでいます。
また、人口減少の克服・地方創生に対応するため、「奥出雲町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成27年に策定し、総合計画とともに一体的に取り組んでまいりました。

2. 策定の趣旨

奥出雲町総合計画が、令和2年度をもって計画期間の終了を迎えるにあたり、今後の持続可能な行政運営を目指し、中長期的な視点に立って、総合的かつ計画的にまちづくりを進める必要があることから、令和3年度を初年度とする「第2次奥出雲町総合計画(以下「次期計画」という。)」を策定することとなりました。
人口減少や少子高齢化など、町の様々な課題を乗り越え、著しい社会情勢の変化に柔軟に対応していく、次世代を展望した新たなまちづくりの指針として町民の皆様と共有し、その実現に向けて取り組んでまいります。

3. 策定に向けた基本的な考え方

次期計画の策定にあたっては、町民の皆さまや事業者、関係団体の皆さまのご意見を幅広くいただき、次期計画に反映することで、地域特性を活かした実効性の高い計画にしたいと考えています。
つきましては、次の事項を基本的な考え方として取り組みます。

策定に向けた6つの基本的な考え方

- ① あらゆる立場の町民参加による計画づくり
- ② 横断的な職員連携による計画づくり
- ③ 地域特性を活かした持続可能な地域づくりのための計画づくり
- ④ 総合戦略と一体的な計画づくり
- ⑤ 着実な進行管理を可能にし、施策の実効性を高める計画づくり
- ⑥ SDGs(持続可能な開発目標)の理念を踏まえた計画づくり

4. 検討体制



意見募集・次期計画への反映

パブリックコメント
(令和3年2月予定)



分析・把握

各種調査結果

基礎調査・人口推計	: 施策検討の基礎資料となる各種指標の分析・将来人口推計
町民意識調査	: 町民の生活や定住に対する意識や町施策の評価などに関する意識調査
中高生アンケート	: 中高生を対象とした定住意向や仕事や結婚、子育て等に関する意識調査
島根リハビリテーション学院アンケート	: 学生を対象とした今後の定住意向、町との関わり方等に関する意識調査
関係団体アンケート	: 企業や団体を対象とした分野別の課題、今後の展望等に関する意識調査

総合計画策定に関するご意見・お問い合わせは

企画財政課 有線 31-5241 電話 54-2522 Fax 54-1229

総合計画・総合戦略の検討に関する情報は、右記URLをご覧ください。 <https://www.town.okuizumo.shimane.jp>